

Mi-com

武蔵工業大学後援会誌

No. 2

1990-7



『世界的な視野に立って』

武蔵工業大学後援会
会 長
金 原 淑 郎



マイコム第2号の発刊に当たり、武蔵工業大学後援会会員と関係者の皆様方にご挨拶申し上げます。

去る5月26日に開催された平成2年度武蔵工業大学後援会評議員会において、小生が同会会長に再選されました。微力ではございますが本会の発展のために全力を尽くす所存でございますので、引き続いてご支援の程よろしくお願い申し上げます。

本会が発足して2年目を迎えましたが、会員の皆様方のご承認を頂き、会員数2797名(5月12日現在)、予算7259万円の第2年目の活動が本格的に開始されました。

さて、最近の世界情勢の変化には目を見張るものがあります。我々自身の行動もこうした世界的な動きを抜きにして語ることはできません。それは、政治面、経済面のみならず、科学技術、学問の面でも同様です。今や全ての行動の基準は、個人のため、団体のため、日本のためのみではなく、全人類・全地球のために何をなすべきかといった大きな視野で物事を考える時代になったと言えます。ややもすると学校、特に大学は保守的で個人主義、権威主義に陥り易い環境にあります。幸いにして武蔵工業大学は古浜学長の指導・育成方針である、高い目標を掲げ広い視野に立った勉学、人のため社会全体のためになる心の豊かな人格の形成といった面に積極的に取り組んでおられます。私自身の見るところでも、その成果は着実に現れつつあり、このことが武蔵工業大学の益々の発展につながるものであると確信致しております。

我々後援会としても、本学の発展に寄与するために世界的な視野、長期的な展望に立脚して活動を推進いたしたいと思っておりますので、皆様方のご支援とともに、後援会活動に対するご提案、ご助言を頂きますようお願い申し上げます。

平成2年度 評議員会が開催される

武蔵工業大学後援会の平成2年度評議員会が平成2年5月26日(土)午後3時から大学の第一会議室において役員、評議員56名(委任出席6名)の出席のもとに開催されました。

評議員会は金原淑郎会長の挨拶で始まり、役員および今年度新しく評議員に就任された方々が紹介された後、議事に入った。

議事は事務局から第1号議案から各議案ごとに提案説明があり、その後、この説明にもとづいて討議され採決の結果、次の議案が原案の通り可決、承認されました。

武蔵工業大学後援会 平成2年度 評議員会

平成2年5月26日(土)
武蔵工業大学第1会議室

1. 開会の辞—金原会長—

2. 役員および新評議員の紹介

3. 報告事項

平成元年度および平成2年度後援会入会者数について

4. 議 事

第1号議案 平成元年度 事業報告について

第2号議案 平成元年度 決算報告について

第3号議案 平成2年度 事業計画案について

第4号議案 平成2年度 予算案について

第5号議案 平成2年度 会長、会計監査の選出および理事、顧問の委嘱について

5. そ の 他

会務の処理に関する事項

古浜庄一学長挨拶

6. 閉会の辞—堀越副会長—



▲平成2年度評議員会



▲大学との懇親会

平成元年度 事業報告

(1) 事業

1. 正課外教育援助

- イ. 学生の団体である学生団体連合会に課外活動援助金として1,100万円の援助(平成元年10月6日)。
- ロ. 「課外活動に対する補助制度」を設けて、3回にわたり合計39団体へ総額424万円を援助。
- ハ. リーダー研修会、体育祭、水泳大会等の学生行事に対し後援会賞等を設け援助。
- ニ. 大学の創立60周年記念行事として実施した「F-1展」へ援助。

2. 「大学と父母との連絡会」の開催

- イ. 大学と共催し「大学と父母との連絡会」を全国15会場で開催。
- ロ. 大阪会場において金原会長および井出副会長が特別講演を行う(平成元年10月14日)。
- ハ. 東京会場において齊藤理事が後援会を代表して挨拶(平成元年10月8日)。
- ニ. 開催費用の半額、250万円を後援会で負担。

3. 「役員、評議員と大学教職員との懇談会」の開催 (平成元年6月17日)

4. 大学行事への協力

- イ. 平成元年度入学式に金原会長が来賓として出席し祝辞(平成元年4月3日)。
- ロ. 学校法人五島育英会傘下の後援会合同懇親会に堀越、井出両副会長および府川会計監査が出席し、堀越副会長が代表として挨拶(平成元年6月24日)。
- ハ. 古浜庄一学長就任披露パーティーに堀越副会長が出席、後援会からお祝金(平成元年9月27日)。
- ニ. 大学の創立60周年記念行事に250万円を寄付、平成元年10月17日に行われた記念式典に堀越副会長が出席。
- ホ. 古浜庄一学長の就任をお祝する会を後援会で行い、記念品を贈呈。後援会役員、事務局出席(平成2年1月13日)。
- ヘ. 平成元年度卒業式に堀越副会長が来賓として出

席し祝辞(平成2年3月20日)。

5. 会誌の発行

後援会誌「Mi-com」創刊号を刊行し、会員へ送付

6. 入会案内等の発送

- イ. 平成元年度新入生の父母宛入会案内(平成元年3月2日)。
- ロ. 平成元年度在学生の父母宛入会案内(平成元年3月31日)。
- ハ. 未入会の父母宛に入会案内(平成元年7月25日)。
- ニ. 平成2年度の入学試験合格者に後援会からお祝の文書を送付(平成2年2月19日)。
- ホ. 平成2年度入学手続者の父母へ入会案内(平成2年3月2日、3日)。

以上



▲M.I.T.祭のフィナーレを飾った花火大会



▲年々充実する課外活動(アメリカンフットボール部)



(2) 運 営

第1回 理事会

平成元年5月29日(月)

1. 評議員会への提出議案について
2. その他

第2回 理事会

平成2年1月13日(土)

1. 平成2年度の役員、評議員の構成について
2. 平成2年度の入学への入会案内送付方法について
3. 平成2年度の後援会関係の行事予定について
4. その他

評 議 員 会

平成元年6月17日(土)

1. 平成元年度 事業計画案

2. 平成元年度 予 算 案

3. その他

なお、当日は評議員会に先出って学内の見学会を行い、評議員会終了後大学教職員との懇談会を開催した。

会計監査実施に関する打合せ

平成2年2月2日(金)

今岡、府川両会計監査が事務局と平成元年度会計監査の日取り等について打合せた。

会誌の編集についての打合せ(1回)

平成元年9月28日(木)

堀越副会長、井出副会長および斉藤理事が事務局と会誌の編集に関する打合せ。

以 上

❖ 後援会会員数 ❖

▶ 平成元年度末の会員数 (平成2年3月31日現在)

工 学 部

学科 学年	機 械	電 気 電 子	電 子 通 信	建 築	土 木	経 営	合 計
1年生	223	151	112	120	94	115	815 ^(名)
2年生	120	71	59	53	69	74	446
3年生	142	89	53	58	72	88	502
4年生	139	89	67	60	75	68	498
合 計	624	400	291	291	310	345	2,261

大 学 院

専攻 課程	機 械	生 産 機 械	電 気	建 築	土 木	経 営	原子力	合 計
修士 博士	18	12	40	5	9	10	8	102 ^(名)

▶ 平成2年度の会員数 (平成2年5月12日現在)

工 学 部

学科 学年	機 械	電 気 電 子	電 子 通 信	建 築	土 木	経 営	合 計
1年生	251	136	78	118	87	145	815 ^(名)
2年生	228 ⁽⁶⁾	154 ⁽⁴⁾	115 ⁽³⁾	123 ⁽³⁾	95 ⁽²⁾	117 ⁽⁴⁾	832 ⁽²²⁾
3年生	120	71	59	53	69	74	446 ⁽¹⁾
4年生	160	106	66	67	87	94	580
合 計	759	467	318	361	338	430	2,673

※ 2年生の会員832名のうち今年4月再度の入会案内により22名の入会者があった。()内数

※ 3年生の446のうち今年度入会者が1名あった。

大 学 院

専攻 課程	機 械	生 産 機 械	電 気	建 築	土 木	経 営	原子力	合 計
修士 博士	21	14	46	7	10	11	5	114 ^(名)

平成元年度 決 算

平成2年3月31日

科 目	平成元年度予算	平成元年度決算	差 異	備 考
(収 入 の 部)	(円)	(円)	(円)	
1.会 費	59,620,000	69,970,000	-10,350,000	(注)新入生、在学生
2.雑 収 入	0	46,194	-46,194	
収 入 の 合 計	59,620,000	70,016,194	-10,396,194	
(支 出 の 部)				
事 業 費	32,500,000	22,029,710	10,470,290	
3.正 課 外 教 育 援 助 費	22,400,000	15,389,950	7,010,050	※詳細は下欄を参照。
4.父 兄 連 絡 会 費	2,500,000	2,500,000	0	●全国15ヶ所で年1回大学と共催
5.大 学 行 事 協 力 費	2,500,000	2,500,000	0	●60周年記念事業へ寄付
6.学 生 厚 生 援 助 費	2,800,000	0	2,800,000	●厚生設備等への援助
7.会 報 発 行 費	2,300,000	1,639,760	660,240	●後援会広報誌の発行
運 営 費	5,620,000	5,442,492	177,508	
8.事 務 費	1,500,000	1,085,804	414,196	●アルバイト代、事務委託費、消耗品費
9.会 議 費	500,000	394,825	105,175	●役員会、評議員会
10.印 刷 ・ 通 信 費	2,120,000	3,315,687	-1,195,687	●通知、案内の郵送、印刷代
11.旅 費 ・ 交 通 費	800,000	303,160	496,840	●地方評議員の旅費
12.備 品 費	200,000	28,016	171,984	●後援会関係の備品
13.雑 費	500,000	315,000	185,000	
予 備 費	1,500,000	0	1,500,000	
特 別 会 計	12,000,000	12,000,000	0	
14.後 援 会 基 本 積 立	10,000,000	10,000,000	0	●将来の事業拡大のため
15.記 念 事 業 費 積 立	0	0	0	●大学創立記念事業協力
16.学 生 事 故 対 策 援 助 費 積 立	1,000,000	1,000,000	0	●学生事故対策として5百万円まで積立
17.特 別 課 外 活 動 援 助 費 積 立	1,000,000	1,000,000	0	●大規模な対外遠征援助1千万円まで積立
小 計	51,620,000	39,472,202	12,147,798	
次 年 度 繰 越 金	8,000,000	30,543,992	-22,543,992	
支 出 の 合 計	59,620,000	70,016,194	-10,396,194	

※ 正課外教育援助費内訳

科 目	平成元年度予算	平成元年度決算	差 異	備 考
正課外教育援助費	22,400,000	15,389,950	7,010,050	
課外活動援助費	20,300,000	15,311,950	4,988,050	●「課外活動に対する補助制度」の費用ほか
(イ)学団連援助費	(11,000,000)	(11,000,000)	(0)	●学団連執行委員会、体育会・文化団体連合会各部、MIT祭実行委員会、吹奏楽団、放送会、新聞会
(ロ)一般援助費	(7,000,000)	(4,240,000)	(2,760,000)	●課外研究、対外活動、情報活動、環境向上活動、用具整備、特別企画、地域活動
(ハ)学生行事援助金	(2,300,000)	(71,950)	(2,228,050)	●体育祭、MIT祭、水泳大会、ソフトボール大会、公開企画、特別行事等
学 生 顕 彰 費	100,000	0	100,000	●ボランティア、課外活動、課外研究
学生生活指導援助費	2,000,000	78,000	1,922,000	●リーダー教育、学生団体等の顧問・技術指導者の合宿指導、留学生の交流指導、研修・見学指導

平成2年度 事業計画

(1) 事業

1. 正課外教育援助

学生の課外活動のより活性化をはかるため、学生団体および学生行事等に対して援助を行う。

(1) 課外活動援助

「課外活動に対する補助制度」による援助を行う。

学生団体連合会援助

(学団連執行委員会、体育会、文団連、MIT祭実行委員会、放送会、吹奏楽団、新聞会)

一般援助

(課外研究、对外活動、環境向上運動、情報活動、用具整備、特別企画、地域活動、活動奨励等)

学生行事援助 (全学的行事)

MIT祭、体育祭、水泳大会、ソフトボール大会、公開企画、特別行事等に対する援助

(2) 学生顕彰

課外活動、研究会等における顕著な成績やボランティア活動に対する顕彰。

(3) 学生生活指導

リーダ教育、顧問・技術指導者の合宿指導、留学生の交流指導、研修・見学指導等に対する援助。

2. 「大学と父母との連絡会」の開催

大学と共催し、全国各地において年1回大学と父母との連絡会を開催する。

今年度は東京を含め全国20ヶ所で開催する。

3. 「役員、評議員と大学教職員との懇談会」の開催

4. 大学行事協力

大学の主催する行事 (スプリングフェスティバルほか) への協力。

5. 学生厚生援助

学生生活の厚生に係わる援助。(9号館、18号館の備品援助等)

6. 会報の発行

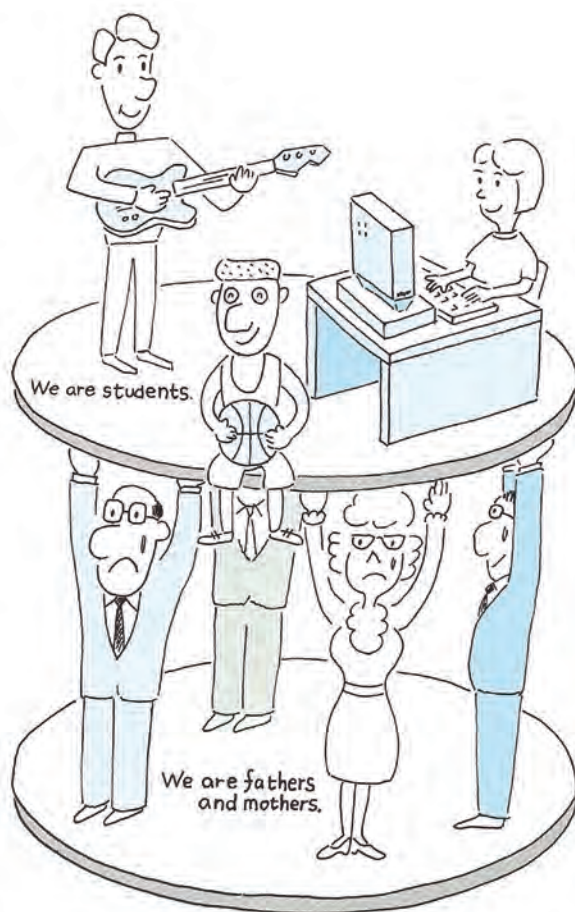
後援会の会報誌を年2回発行し、会員相互の親睦をはかる。

(2) 運営

1. 会議

理事会 3回 (予定)

評議員会 1回 (予定)



平成2年度 予 算

平成2年5月26日

科 目	平成2年度予算	備 考
(収 入 の 部)	(円)	
1. 会 費	42,000,000	(注) 新入生、在学生(2年生の新加入者)
2. 雑 収 入	50,000	
3. 前 年 度 繰 越 金	30,543,992	
収 入 の 合 計	72,593,992	
(支 出 の 部)		
事 業 費	32,700,000	
4. 正 課 外 教 育 援 助 費	22,400,000	※詳細は下欄を参照。 ●全国各地で年1回大学と共催 ●スプリングフェスティバルほか ●厚生設備等への援助(9,18号館等) ●後援会広報誌の作成(2回)
5. 父 兄 連 絡 会 費	3,300,000	
6. 大 学 行 事 協 力 費	1,000,000	
7. 学 生 厚 生 援 助 費	3,000,000	
8. 会 報 発 行 費	3,000,000	
運 営 費	6,600,000	
9. 事 務 費	1,500,000	
10. 会 議 費	500,000	
11. 印 刷 ・ 通 信 費	2,100,000	
12. 旅 費 ・ 交 通 費	800,000	
13. 備 品 費	1,200,000	●アルバイト代、事務委託費、消耗品費 ●役員会、評議員会 ●通知、案内の郵送、印刷代 ●地方評議員、役員の旅費 ●後援会関係の備品、電算機
14. 雑 費	500,000	
予 備 費	1,500,000	
特 別 会 計	8,200,000	
15. 後 援 会 基 本 積 立	4,200,000	
16. 記 念 事 業 費 積 立	2,000,000	
17. 学 生 事 故 対 策 援 助 費 積 立	1,000,000	
18. 特 別 課 外 活 動 援 助 費 積 立	1,000,000	
小 計	49,000,000	
次 年 度 繰 越 金	23,593,992	
支 出 の 合 計	72,593,992	

※ 正課外教育援助費内訳

科 目	平成2年度予算	援 助 対 象
正 課 外 教 育 援 助 費	22,400,000	●「課外活動に対する補助制度」の費用ほか ●学園連執行委員会、体育会・文化団体連合会各部、MIT祭実行委員会、吹奏楽団、放送会、新聞会 ●課外研究、対外活動、情報活動、環境向上活動、用具整備、特別企画、地域活動 ●体育祭、MIT祭、水泳大会、ソフトボール大会、公開企画、特別行事等 ●ボランティア、課外活動、課外研究等 ●リーダー教育、学生団体の顧問・技術指導者の合宿指導、留学生の交流指導、研修・見学指導等
課 外 活 動 援 助 費	20,300,000	
(イ) 学 団 連 援 助 金	(11,000,000)	
(ロ) 一 般 援 助 金	(7,500,000)	
(ハ) 学 生 行 事 援 助 金	(1,800,000)	
学 生 顕 彰 費	100,000	
学 生 生 活 指 導 援 助 費	2,000,000	

会長	金原淑郎	機械	(再任)	評議員	村口弘明	神奈川県	電気電子	(再任)
副会長	堀越立也	電子通信	(再任)	評議員	水野政博	宮城県	電子通信	(再任)
副会長	井出正男	電気電子	(再任)	評議員	内田正光	福岡県	建築	(再任)
理事	鈴木重之	建築	(再任)	評議員	赤松和人	広島県	建築	(再任)
理事	斉藤久雄	土木	(再任)	評議員	上谷義介	埼玉県	土木	(再任)
理事	塩原武男	経営	(再任)	評議員	早川源之進	北海道	土木	(再任)
理事	小川武靖	電気電子	(新任)	評議員	堀尾浩司	東京都	経営	(再任)
理事	奥山彰宏	機械	(新任)	評議員	鈴木亮三	愛知県	経営	(再任)
理事	相場敏彦	電気電子	(新任)	評議員	外山恭平	東京都	経営	(再任)
理事	吉田和孝	電子通信	(新任)	評議員	奥村隆俊	静岡県	機械	(新任)
会計監査	今岡正雄	電気電子	(再任)	評議員	川田勝保	栃木県	機械	(新任)
会計監査	府川好夫	土木	(再任)	評議員	坂東嘉博	神奈川県	機械	(新任)
顧問	古浜庄一	学長		評議員	柳沢次男	東京都	機械	(新任)
				評議員	大司秀	東京都	機械	(新任)
評議員	田中義浩	東京都	機械(再任)	評議員	齊藤滋	神奈川県	機械	(新任)
評議員	中條恒男	東京都	機械(再任)	評議員	太田眞郷	神奈川県	電気電子(新任)	
評議員	海野昌一	東京都	機械(再任)	評議員	木滑孝一	新潟県	電気電子(新任)	
評議員	荒井克史	神奈川県	電気電子(再任)	評議員	藤木敏朗	茨城県	電気電子(新任)	
評議員	渡辺和男	東京都	電子通信(再任)	評議員	眞子裕史	神奈川県	電気電子(新任)	
評議員	前野輝之	東京都	電子通信(再任)	評議員	今村恒雄	東京都	電子通信(新任)	
評議員	松尾重明	東京都	建築(再任)	評議員	大川誠一	神奈川県	電子通信(新任)	
評議員	藤井勝治	神奈川県	土木(再任)	評議員	伊藤栄一	神奈川県	建築(新任)	
評議員	高橋勝	神奈川県	経営(再任)	評議員	齊藤敏	長野県	建築(新任)	
評議員	阿部和夫	東京都	機械(再任)	評議員	須藤忠	東京都	土木(新任)	
評議員	鈴木惇	東京都	機械(再任)	評議員	宮崎昭二	東京都	土木(新任)	
評議員	松沢賢治	東京都	機械(再任)	評議員	樋口尚志	福島県	経営(新任)	
評議員	安藤健爾	愛知県	機械(再任)	評議員	板野醇一	神奈川県	経営(新任)	
評議員	岩瀬由哲	東京都	電気電子(再任)	評議員	大喜多晃	東京都	経営(新任)	
評議員	中村誠司	東京都	電気電子(再任)	評議員	藤田恒	神奈川県	経営(新任)	

▲事務局だより▲

平成元年度は、本会発足第1年目の事業が展開され、また、大学創立60周年の年にも当り、各種記念事業に協力することができました。本会の主な事業である大学の正課外教育への援助、特に学生の課外活動に対する援助組織が確立した事により、学生の幅広い活動が生まれつつあり、古浜学長が唱える「明るいキャンパス」づくりに大いに貢献しております。さらに「大学と父兄との連絡会」が毎年全国規模で開催できる事となり、大学の活

事務局担当 学生部長 佐藤 三禄

動の全国展開に寄与できるものと期待されております。

ご子弟の卒業で退会されました方々にご協力感谢您的申し上げます。また、大勢の新会員を迎え、新たに20名の方々が評議員に、前評議員の中から4名の方々が理事に就任されました。

今年度も幅広い援助事業を計画しておりますので、よろしくご協力のほどをお願い申し上げます。

「課外活動に対する補助制度」による援助金

後援会の事業として大学の正課外教育活動に対する援助があります。その一環として学生の課外活動に要する費用の一部を補助しています。

その具体的方法として、「課外活動に対する補助制度」がありこの制度は、学生が自主的な財源確保の努力をしつつも後援会からの補助を受けることにより、特色ある活動や、より高レベルの活動が可能となり、キャンパスライフの充実に貢献することを期待して設けられたものです。

平成元年度 第1回分

No.	団体名	代表者名	顧問名	活動の名称	補助金額(円)
1	学生団体連合会	晴沢 弘人(機械3年)	佐藤 三緑	学生団体連合会の統括	11,000,000
2	英会話研究部	松井 倫弘(電気電子3年)	高山 誠太郎	大学創立60周年記念第24回武蔵工業大学学長杯争奪全国大学英語討論大会(10月)	50,000
3	ラジオクラブ	鈴木 靖教(電子通信3年)	井出 正男	武蔵工業大学創立60周年記念無線通信コンテスト(11月)	50,000
4	洋弓部	上原 健太郎(土木3年)	安味 貞正	第18回全日本フィールドアーチェリー/選手権大会兼第12回世界選手権大会第一次選考会への出場—関東地区代表—(9月、10月)	50,000
5	洋弓部	上原 健太郎(土木3年)	安味 貞正	第28回全日本学生アーチェリー個人選手権大会への出場—関東地区代表—(10月)	50,000
6	マンドリンクラブ	安藤 昭男(機械3年)	高岡 京	大学創立60周年記念マンドリンクラブ演奏会	200,000
7	ソフトボール同好会	竹園 丈峰(経営3年)	木村 富夫	東京都リーグ戦(3部)	10,000
8	如学会計画研究会	西村 靖生(建築3年)	大須賀 常良	MIT祭の展示模型製作および研究発表(11月)	30,000
9	如学会構造デザイン研究会	斎藤 康晴(建築3年)	大須賀 常良	MIT祭の展示模型製作および研究発表(11月)	30,000
10	如学会デザイン研究会	宗像 勝博(建築3年)	大須賀 常良	MIT祭の展示模型製作および研究発表(11月)	30,000
11	演劇部	篠木 通良(建築3年)	中添 淳	演奏会、公演等で共同使用する調整卓の購入	200,000
12	MIT祭実行委員会	藤森 省吾(機械3年)	吉田 祐夫	①花火打ち上げ ②横断幕製作 ③風船製作 (11月)	1,000,000 200,000 200,000 計 1,400,000
13	潜水科学研究会	上田 隆二(機械3年)	土井 雅博	体験ダイビング講習会	10,000
14	硬式庭球同好会連盟	新口 正博(機械3年) (グリーンホンテニス同好会)	森沢 正旭	硬式庭球同好会主催武蔵工大オープンテニストーナメント	100,000
15	学生団体連合会	晴沢 弘人(機械3年)	佐藤 三緑	ハッピーロード尾山台街路灯への武蔵工大ペナント掲揚(11月)	180,000
16	学生団体連合会	晴沢 弘人(機械3年)	佐藤 三緑	ハッピーロード尾山台一周年行事への協力(10月)	30,000
17	水泳部	桐原 進嗣(土木2年)	土井 雅博	本学水泳部と同付属中学高校水泳部との指導交流会(7月)	10,000
18	学生団体連合会	晴沢 弘人(機械3年)	佐藤 三緑	MIT祭はんでん製作(11月)	200,000
19	武蔵工大みこし連	山田 三雅(大学院1年)	土井 雅博	地域商店街等みこしかつぎ(9月)	20,000
					計 2,650,000

【援助金を受けて】

音楽的にも、人間的にも成長を!

吹奏楽団

団長 木島 誉(機械3年)



平成元年度の後援会からの「課外活動に対する補助制度」により、吹奏楽団創団30周年記念第25回定期演奏会に對しまして、多大なご援助をいただき誠にありがとうございました。

先に行なわれた定期演奏会についてご報告しますと、我が団の演奏会は5年毎になぜか盛りあがるのです。というのも、創団の年と演奏会の回数が5ずつずれているからなのです。ですからその様な年は、創団何十周年であるとか、第何十回定演であるとか、こじつけなのかもしれませんが〇日の方々が集まって来るとは、演奏会を盛り上げてくれます。先回行なわれた演奏会も、このような感じで、〇日の方との合同演奏を行い例年にない演奏ができました。観客も、毎年増加の様子が有り、アンケートを見ても年令層も厚くなり大成功の定演となりました。

さて先回行なわれた定演では、演奏会にかかる費用を団員からの負担金として集めた費用により行なわれました。が、予想

以上にポスター・パンフレットにお金がかかり、苦勞していたために、この補助制度により、援助をいただくことができとても助かりました。

私たち吹奏楽団をよく知っていただけるよう紹介したいと思います。我が団は特色のある楽団です。というのは吹奏楽だけではなくジャズのビッグバンドを有志で結成しております。これは、大学の吹奏楽では、まれな事と思われます。吹奏楽の活動としては、10月頃の定期演奏会を中心に夏・春の合宿、大学の卒業式の演奏等です。ビッグバンドでは、5月、6月それぞれに、4つの大学のジョイントコンサートに定期演奏会、それに他大学の学祭やフェスティバルにも参加しております。

今年度は、20名程の新入生を迎え大変にぎやかに活動しております。特に大学に入ってから楽器を始めたという人も今年は多く、その様な人々を大切に伸ばし、音楽的にも、人間的にも勉強してもらいたいと思っております。

まだまだ未熟なバンドですが何とぞ、あたたかく見守って下さい。

平成元年度 第2回分

No.	団体名	代表者名	顧問名	活動の名称	補助金額(円)
1	バスケットボール部	助重 雅久(機械2年)	小玉 克巳	第31回対大阪工業大学戦	100,000
2	アメリカンフットボール部	野村 佳寿(電気電子3年)	古賀 浩二郎	第3回対大阪工業大学戦	100,000
3	洋弓部	上原 健太郎(土木3年)	安味 貞正	第2回全日本学生フィールド・アーチェリー選手権大会	50,000
4	ラジオクラブ	鈴木 靖教(電子通信3年)	井出 正男	武蔵工業大学創立60周年記念無線通信コンテスト(11月)	50,000
5	グリークラブ	中山 賢一(電気電子3年)	井出 正男	グリークラブ創立30周年記念演奏会	200,000
6	ユースホステル部	竹俣 賢一(建築2年)	大西 清	他大学との合同ホステリング	10,000
7	工業デザイン部	富永 昌史(機械3年)	吉野 利男	第60回MIT祭にて自動車のクレイモデル等製作および展示	50,000
8	写真部	相馬 雄介(機械3年)	野崎 喜嗣	キャンパス環境向上のための写真展示	50,000
9	美術部	興石 秀人(建築2年)	田村 宏	第60回MIT祭にてポスター、壁画等の製作	50,000
10	吹奏楽団	木島 晋(機械2年)	吉田 祐夫	吹奏楽団創団30周年記念演奏会	200,000
11	天文研究会	永井 通夫(電気電子3年)	黒沢 淳	第60回MIT祭にてプラネタリウム製作および展示	50,000
12	生命哲学研究会	山口 一良(建築4年)	山ノ下 常与	第60回MIT祭にて研究発表	10,000
13	航空研究会	宮地 利郎(機械3年)	稲村 二彦	第60回MIT祭にてパラコプターの製作および研究発表	10,000
14	映画研究会	加藤 伸喜(電気電子3年)	稲村 二彦	第60回MIT祭にて自主映画の製作および発表	30,000
15	漫画アニメ同好会	対馬 隆智(建築2年)	高田 達雄	第60回MIT祭にて会誌の出版および展示	30,000
16	音響研究会	木村 靖(電子通信3年)	今井 章久	第60回MIT祭にてスピーカー製作および展示	50,000
17	電気研究会	瀬戸 聡(電気電子3年)	光井 英雄	会誌の発行および第60回MIT祭にてマウス等を製作および展示	100,000
18	通工会マイクロコンピュータ研究会	林 徹(電子通信3年)	金子 郁夫	第60回MIT祭にてオリジナルソフトの製作および展示	50,000
19	経工会	中村 範之(経営3年)	村原 貞夫	第60回MIT祭にて研究活動の発表	200,000
計					1,390,000

平成元年度 第3回分

No.	団体名	代表者名	顧問名	活動の名称	補助金額(円)
1	弓道部	栗林 潤(土木2年)	伊藤 泰郎	新入部員の練習用の弓の購入	200,000

甘えることなく、さらに自己向上を目指す!

演劇部

部長 数木 通良(建築4年)



今回、後援会からの援助を戴き、部員一同大変感謝しています。私たちクラブ活動をしている者にとって、大学から戴ける部費は、その活動に大きな影響をもたらす、部の活動範囲を広げて行きたくても、なかなか難しい事でありました。私たち演劇部は、10数年使用してきた、調光機が故障し、自分達の手で修理を重ねて、だましだまし使用してきたのですが、ついに使用不可能になり活動中止かと思われた矢先の神の声でした。まだまだ多くの部活動が同じ様な危機に接していると思います。それだからこそこの後援会の援助は武蔵工大の部活動にとって救世主となると共に、より活発な部活動へと発展して行く手助けと信じております。

でも、私たち部活動はそれに甘んじるのではなく、自分達の手で最大限の力を出し切らなければならないと思います。演劇部の先輩達は20数年間、自分達の力で、全ての器具や部活動に関する物を手に入れたり、作ったりして来ましたが、大学の部活動は本来そうあるべきだし、そうしなければならぬ高校までの部活と変わりありません。自分も含めて我々の時代は、人からの助けを受けることになれず、自分達の手で苦労し物事を

獲得する事を忘れていたようです。だからこそ大学での部活動は、最後のギリギリの線まで援助に頼ってはいけなく、我々学生の手で。…援助を受けた者がこのような事を言うのはいけないと思いますが、先輩達に伝えたいと思います。

私たち演劇部は年2回、6月と11月のMIT祭において公演を行い、公演1週間前の約2ヶ月間、練習が行われます。演劇には演出、舞台監督、役者、製作、大道具、小道具、衣裳、メイク、照明、音響など一つの作品を作るのに多くの役職があり、少人数の私たちは役者と掛け持ちで演出を中心として、毎日という位に部屋や飲み屋で話し合いがもたれます。部員1人ひとりがその芝居にとって大きな責任をおり、それだからいっそう自分達の作品だという意欲を持ちます。時には、意見の衝突もあります。時には口角から、耳が痛くなるまで、叱られる事もあります。また、苦しくて苦しくて部活動を止めたくなる時もあります。時には……。でも公演が終わると普通の生活では感じられない喜び、感動、そして時には涙が。私個人として、演劇部で得た事は、本当に貴重な体験であり、人間的にも成長したと思っています。武蔵工大の演劇部に入った事は私の大学生活において、価値あるものでした。演劇部の先輩、後輩、ならびに後援会、学校関係者に深く感謝いたします。

平成2年度「大学と父兄との連絡会」のお知らせ

全国20ヶ所で開催

本会では大学と共催による平成2年度「大学と父兄との連絡会」を次の20会場で開催します。この行事は、大学の教育方針や現況等について説明していただくと共に、大学と父兄が互いに連絡を密にして、在学する子弟の修学および学生生活上の諸問題について懇談することを目的としております。

各会場には、大学側から教職員の方が出席されますので、会員の皆様には、ぜひ、ご出席ください。

▶平成2年度「大学と父兄との連絡会日程および会場一覧」

開催地	開催日時	会場と所在地(電話番号)	備 考
釧路市	9月8日(土) (10:30~13:00)	釧路東急イン 釧路市北大通り13-1-14 (0154-22-0109)	
札幌市	9月9日(日) (午前の部 9:30~11:30) (午後の部 13:00~15:00)	KKR札幌 札幌市中央区北4条西5-1 (011-231-6711)	
盛岡市	9月8日(土) (9:30~12:00)	ホテルロイヤル盛岡 盛岡市菜園1-11-11 (0196-53-1331)	
福島市	9月9日(日) (10:00~12:30)	福島フシントンホテル 福島市栄町2-36 (0245-21-1711)	
水戸市	9月29日(土) (13:30~17:00)	水戸京成ホテル 水戸市三の丸1-4-73 (0292-26-3111)	
甲府市	9月1日(土) (9:30~12:00)	甲府ホテル 甲府市北口1-2-17 (0552-52-1311)	
松本市	9月2日(日) (9:30~12:00)	スピカイン 松本市深志1-2-31 (0263-32-6000)	
新潟市	9月16日(日) (10:30~14:00)	ホテルイタリヤ軒 新潟市川端町6-53 (0252-24-5111)	食事会方式となりますので食事代として、当日、2,000円を徴収させていただきます。
富山市	9月15日(土) (10:30~14:00)	富山東急イン 富山市桜町1-4-5 (0764-41-0109)	食事会方式となりますので食事代として、当日、2,000円を徴収させていただきます。
金沢市	9月14日(金) (10:30~14:00)	金沢都ホテル 金沢市此花町6-10 (0762-31-2202)	食事会方式となりますので食事代として、当日、2,000円を徴収させていただきます。
東京都	9月30日(日) (11:30~15:00)	武蔵工業大学 世田谷区玉堤1-28-1 (03-703-3111)	昼食は普段学生が利用している学生食堂の定食メニューを試食していただく予定です。
千葉市	9月23日(日) (午前の部 9:30~12:00) (午後の部 13:30~16:00)	幕張メッセ(日本コンベンションセンター) 千葉市中瀬2-1 (0472-96-0001)	
静岡市	9月11日(火) (午前の部 10:00~12:00) (午後の部 13:30~15:30)	静岡第一ホテル 静岡市泉町1-21 (0542-81-2131)	
名古屋市	9月10日(月) (10:00~12:00)	名古屋東急ホテル(3F 梅の間) 名古屋市栄4-6-8 (052-251-2411)	
大阪市	9月9日(日) (10:00~12:00)	大阪ガーデンパレス 大阪市淀川区西宮原1-3-35 (06-396-6211)	
岡山市※	7月1日(日) (10:30~13:00)	岡山東急ホテル 岡山市大供3-2-18 (0862-33-2411)	食事会方式となりますので食事代として、当日、2,000円を徴収させていただきます。
広島市※	6月30日(土) (午前の部 9:30~12:00) (午後の部 13:30~16:00)	広島ガーデンパレス 広島市東区光町1-15 (082-262-1122)	
高知市※	7月2日(月) (10:30~13:00)	ホテルサンルート高知 高知市北本町1-28 (0888-23-1311)	食事会方式となりますので食事代として、当日、2,000円を徴収させていただきます。
福岡市	9月9日(日) (午前の部 9:30~12:00) (午後の部 13:30~16:00)	ホテルステーションプラザ 福岡市博多区博多駅前2-1 (092-431-1211)	
大分市	9月8日(土) (9:30~12:00)	大分パークインホテル 大分市中央町2-2-9 (0975-37-1221)	

いずれの会場も開始10分前にご集合ください。※岡山・広島・高知会場は既に実施済みです。